

ふるさとに夢を描き、まち・ひと・みらいとつながる江府っ子の育成

しなやかな心と体を持ち、まち・ひと・みらいをより良くしようとする子
【自立：知】自ら考え、学ぼうとする子
【敬愛：徳】他者を敬い、共に歩もうとする子
【剛健：体】挑戦する気持ちを持ち、心と体を鍛える子
【創造：想】より良いものを求め、豊かに想を広げる子

学校経営の重点

- 系統性を意識した一貫した教育の推進
 - ・教科担任制による授業の質の向上
 - ・チーム・ティーチングによる学習指導、学習支援の充実
 - ・学年ブロックの連携強化による発達段階に応じた指導・支援の充実



●キャリア意識の向上

- ・5年生段階での最上級生の経験、6年生段階での後期課程との連携による精神的発達促進
- ・校舎が異なることによる適度な節目の設定



●創意を生かし、新しい学校文化を自分たちで創ろうとする校風の涵養

- ・1つの学校として「やさしさ」や「あこがれ」を醸成する場の創造
- ・各校舎における教育の創造



基盤① 安心・安全な学校

- 深い児童生徒理解にもとづく生徒指導の充実
- 一人一人の特性に応じた特別支援教育の推進
- 健康・安全教育の推進

基盤② 信頼される学校

- 積極的情報発信
- 開かれた学校
- 保護者・地域と共に進める学校の創造



学校経営の重点

- 特設の教科「ふるさと魅力発信科」を核とするふるさと学習の充実
 - ・地域素材（人材、自然、歴史）の積極的活用
 - ・ふるさとを知ろう、発信しよう、よりよくしようとする主体的な姿勢の醸成



- 系統性を踏まえたキャリア教育の推進
 - ・探究的な見方・考え方を通して、よりよく課題解決し、自己の生き方を考える力の育成
 - ・グローバルな視点に立ったキャリア意識の醸成



●地域との連携による体験活動の充実

- ・ボランティアや地域との交流など実感を伴う体験的学びの場の充実



重点③

ICTを活用した教育活動の充実

- 一人一台タブレット端末の積極的活用
 - ・情報収集、思考整理、発信のツールとして
 - ・児童生徒相互の対話のためのツールとして
 - ・基礎的・基本的学習内容の定着



●インターネット環境の一層の活用推進

- ・他者とつながるツールとして
- ・自宅環境を活用した家庭学習の充実



年間行事予定

- | | | | |
|------|----------------------|-----------------|-------------------|
| 1 学期 | 4月 | ●学年始休業 | ●着任式・始業式 |
| | 5月 | ●入校式 | ●入学式 |
| | 6月 | ●身体測定・健康診断 | ●参観日・PTA総会 |
| 2 学期 | 7月 | ●生徒総会 | ●修学旅行（9年） |
| | 8・9月 | ●全校遠足 | ●中間テスト |
| | 10月 | ●マラソン記録会 | ●衣替え ●プール開き |
| | 11月 | ●職場体験（8年） | ●西部地区夏季総体 |
| | 12月 | ●サマープラスコンサート | ●期末テスト ●校内水泳記録会 |
| | 1月 | ●郡水泳大会 | ●期末懇談 ●終業式 |
| | 2・3月 | ●西ノ島交歓臨海学校 | ●夏季休業 ●県中学校総体 |
| | | ●県吹奏楽コンクール | |
| | | ●始業式 | ●夏休み作品展 |
| | | ●体育祭 | ●アントレプレナーシップ・スクール |
| 3 学期 | 1月 | ●生徒会役員選挙 | |
| | 2月 | ●郡陸上大会 | |
| | 3月 | ●西部地区秋季総体・県新人戦 | |
| | 4月 | ●西部地区中学校駅伝大会 | |
| | 5月 | ●中間テスト | ●修学旅行（6年） |
| | 6月 | ●森と水の学校（4年） | ●学園議会（9年） |
| | 7月 | ●ロングマラソンチャレンジ大会 | |
| | 8月 | ●日輪祭（日野川校舎の部） | |
| | 9月 | ●日輪祭（ブナの森校舎の部） | |
| | 10月 | ●郡小学校音楽会 | |
| 11月 | ●郡中学校文化祭 | ●人権教育参観日 | |
| 12月 | ●吹奏楽部定期演奏会 | | |
| 1月 | ●郡小学生児童絵画作品研究会（1～6年） | | |
| 2月 | ●期末テスト | | |
| 3月 | ●期末懇談 ●終業式 | ●冬季休業 | |



部活動

軟式野球

男子ソフトテニス

女子ソフトテニス

卓球

吹奏楽

※駅伝

